

# ぶうげんびりあ5月

編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園  
奄美市名瀬大字知名瀬2504  
TEL:54-8011 FAX:54-8012

No.1



祝

2024年 5月号 No.300

<https://ainohamajiaikai-k.or.jp/>

おかげさまで300号を達成しました!! 25年間、ありがとうございます!!

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経ちました。年々、時間が経つのが早く感じるのはなぜだろう…とインターネットで検索してみると、「周りの世界が見慣れたものになってくると、脳が取り込む情報量が少なくなり、時間が早く過ぎ去っていくように感じる。」と書かれていました。時計の針は今も昔も同じ速さで動いているのに、環境によって感覚が変わるのは不思議です。「新しい人に会う」「新しいことを始める」「自発的になる」等、新しい刺激がある事で時間は長く感じるそうです。新年度にぴったりの言葉だなあと感じるのは私だけでしょうか?忙しい毎日で、新しいことを始めるのはなかなかハードルが高いのですが、何となくスマホを見ている時間に何か始めるだけでも生活に潤いが出るかもしれません。「何事も自分次第。」あっという間に過ぎていく時間を、有意義な時間にしていきたいものです。(副主任:富田)



## 行事予定表

- 1日(水):開園記念日  
年間努力賞授賞式
- 2日(木):体重・血圧測定
- 7日(火):三賞授賞式  
自治会・誕生会
- 10日(金):グラウンドゴルフ大会
- 15日(水):健康相談
- 19日(日):鹿児島県障害者  
スポーツ大会
- 20日(月):奄美看護福祉専門学校  
実習開始
- 21日(火):音楽の日
- 22日(水):奄美市子宮がん検診
- 26日(日):奄美市避難訓練
- 27日(月):ヘルスタイム



窪田 健太さん

隈元 利彦さん

竹田 美喜子さん

徳 朋裕さん

岩越 隆道さん

## さがらクリニック乳がん検診

4月17日(水)、さがらクリニックの乳がん検診を受けました。毎年、利用者の皆さん一人ひとりが安心して気持ちで受ける事ができるよう優しく接して下さいます。いつも本当にありがとうございます。ご厚意に甘えて検診車内を撮影させて頂きました。



## 旧桃節句

### サンガツサンチ

奄美では、旧3月3日に海開きや浜下れ(ハマオレ)を行い、海の安全や初節句を迎えた子どもの成長を願う伝統行事があります。

## ~生活介護編~

4月11日(木)、毎年、園裏のビーチで行われる桃の節句の行事でしたが、今年は、形を変え、多目的ホールとグラウンドを利用しました。多目的ホールでは、ボールや風船を使ったゲームを男女に分かれ競う事で、応援で盛り上がり、グラウンドでは、雨が降っている中、その日は、ラッキーな事に天気も良く、ビーチパラソルやブルーシートで海の雰囲気を作る事ができ、色々な種類のシャボン玉を使い楽しんでもらいました。最後は、皆さんが一番望んでいるおやつ釣りをし、笑顔で楽しむ事ができたと思います。利用者や職員、みんなで協力しながら盛り上がり楽しもうという気持ちがありました。ありがとうございました。(記事:平山)



## ~就労事業所編~

4月12日(金)今回は、ホノホシ海岸と住用方面の二手に分かれて出発しました。ホノホシ海岸の駐車場から浜までは少し距離があり、利用者の皆さんと歩いていたら雨が降ってきたので、途中の広場で昼食を摂る事にしました。雨が降り続き、強風になったため、皆さんにドライブに変更する事をお願いすると快く了承してくれドライブを楽しみました。一方、住用方面では釣りに出掛けました。途中で一人の男性やってきたので挨拶をすると、なんと釣りにきていた利用者のお兄さんでした。愛の浜園の車を見て通り過ぎようとした所(あの帽子のかぶり方はもしかして…?)と見に来たそうです。遠くからでも、くせや仕草で分かる家族の絆は凄いなと思いました。その後、お兄さんと会えた利用者もご機嫌で一緒に写真撮影やお話をして楽しみました。あいにくのお天気でしたが、みなさんそれぞれ音楽を聴いたり、車窓から景色を眺めたり、良い思い出になったと思います。(記事:徳山)

